

観察力持つよう指導

県立保健大学栄養学科



あさだ ゆたか
浅田 豊 准教授

子供のころから夢だった育の基本に掲げる。「小
た教員を目指して大学にさい子供も直感力や感受
進学。自分が受けた学校性で一生懸命考えてい
教育の中で、理不尽に感る。それを頭ごなしに否
じたことを改善したいと定するやり方は賛同でき
教育方法を学んだ。」と語る。

「今の日本には自己肯 自己肯定感を持ってない
定感を持ってない子供が多 子供に対しては「世界を
いが、物差しは一つでは 狭めず、活動を広げてほ
ない。それを見逃さない しい。見ている大人は必
観察力を持つよう学生に ずいる」と呼び掛ける。
指導している」 自身の研究について、熱

一人ひとりを認め、ま 意の源は「未知なるもの
ずはすべてを受け入れよ へ挑戦する楽しみと社会
うとする姿勢を自分の教 への貢献感」と笑った。

【略歴】兵庫県出身。神戸大学大学院修了、神
戸市看護大学短大部で非常勤講師を経て県立保健
大へ。青森市社会教育委員などを歴任。37歳。